

平成27年度草の根・人間の安全保障無償資金協力署名式典 (5案件：学校建設及び医療機材供与)

2016年3月18日(金)、5件の平成27年度草の根・人間の安全保障無償資金協力案件に関する署名式典を当館多目的ホールにて執り行いました。同署名式では、隈丸優次大使と被供与団体5団体(プレアビヒア州教育・青少年・スポーツ局、タケオ州教育・青少年・スポーツ局、コッコン州教育・青少年・スポーツ局、タケオ州保健局、オール・イヤーズ・カンボジア)の各代表が贈与契約書に署名を行いました。

プレアビヒア州教育・青少年・スポーツ局が実施する案件では、プレアビヒア州クーレン郡スロヨン小学校に新校舎1棟6室、トイレ1棟4室を建設し、机椅子等の学習用機材を整備します。これによって、970人以上の児童が安全面・衛生面共に整った教育環境で学習できるようになることが期待されています。



タケオ州教育・青少年・スポーツ局が実施する案件では、タケオ州アンコール・ボレイ郡アンコール・ボレイ中学校に新校舎1棟5室を建設、あわせて机椅子等の学習用機材も整備します。同中学校の870名以上の生徒の学習環境が向上することが期待されています。

コッコン州教育・青少年・スポーツ局が実施する案件では、コッコン州スラエ・アンバル郡のプレック・ストウン小学校に新校舎1棟4室及びトイレ1棟2室、ヴィール小学校に新校舎1棟3室を建設し、机椅子等の学習用機材を整備します。これにより、両校合わせて970人以上の児童が安全面・衛生面共に整った教育環境で学習できるようになることが期待されています。





タケオ州保健局が実施する案件では、タケオ州オンロカレファラル病院に医療機材及び発電機を導入します。これにより、管轄保健行政区内の15万人の住民がより正確で質の高い医療サービスを利用することが可能となるとともに、頻繁に起こる停電に備えた医療体制が整備されることが期待されています。

オール・イヤーズ・カンボジアが実施する案件では、シェムリアップ州にあるオール・イヤーズ・カンボジア・シェムリアップ診療所に聴覚医療機材を導入します。これにより、同診療所の年間約5,000人の患者に対し質の高い医療サービスの提供が可能になり、また難聴等により言語習得や認知発達に悪影響が及んでいる子ども達や通常の社会生活を送ることが困難な患者の現状の改善につながることを期待されています。



式典では、隈丸大使がスピーチを行い、今回整備される教育施設や医療機器について、被供与団体によって適切に管理されることを望んでいる旨述べ、今回の支援がカンボジアの草の根レベルの人々に直接裨益し、日本とカンボジアの更なる友好促進につながることを願うと結びました。続いて、各被供与団体の代表が、日本国民及び政府への感謝の意を表明するとともに、今回の事業によって整備及び供与される施設や機材を適切に維持していくことを約束しました。

なお、平成27年度はこれに先立ち2015年12月11日（2件）、12月16日（3件）、12月18日（3件）、2016年3月10日（3件）にも署名式が行われており、全体で16件の草の根・人間の安全保障無償資金協力案件の署名が行われました。